

THE TIRE MONTHLY

住友ゴム工業

次世代新工法「NEO-T01」採用のプレミアムランフラットタイヤ「SP SPORT MAXX 050 NEO」を新発売



**SP SPORT
MAXX 050 NEO**

住友ゴム工業は、タイヤ製造技術における「超高精度」を追及した次世代新工法「NEO-T01」で製造したプレミアムランフラットタイヤ「SP SPORT MAXX 050 NEO」を11月19日から順次発売する。発売サイズは2サイズで、価格はオープン価格となる。

「SP SPORT MAXX 050 NEO」は、同社独自の次世代新工法「NEO-T01」と、新材料開発技術「4D NANO DESIGN」により、高い快適性能と環境性能※1、安全性能を実現している。

地球温暖化や、石油資源枯渇など、地球規模の環境問題への意識が高まりを見せる中、同社は「タイヤが地球環境の為に貢献できること」をテーマに環境配慮商品の開発に取り組んできた。走行中、完全なパンク状態（空気圧ゼロ）になっても、所定の速度で一定の距離※2を走行できるランフラットタイヤは、安全性の向上と、スペアタイヤレスによる省資源・軽量化を実現できるタイヤとして、同社は、今後もさらなる普及に努めていくとしている。

※1 タイヤ重量の軽量化を指す

※2 速度80km/hで距離80km走行できることがランフラットタイヤとしての要件

■発売サイズ

245/45RF18 96Y

275/40RF18 99Y（12月発売）

NEO-T01

